

監事報告書

公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会
会長 石川 文保 殿

令和5年5月10日

公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会

監事

符 所 聡



監事

菱 沼 義 久



私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度における理事の職務執行の状況及び財産の状況について監査をいたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

- ① 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類と合致しているものと認めます。
- ② 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法令及び定款に従い、損益及び事業活動の状況並びに財産の状況を正しく示しているものと認めます。